

IT 化の進展加速に向けた 戦略的、効果的なシステムの導入

論文の主旨

世界的な感染症の蔓延を引き金に、日本においてもビジネス現場におけるテレワークを含む IT システムの整備・推進のニーズが高まっている。加えて、近年は、パッケージソフトウェアやクラウド型情報システムなど業務処理内容が共通化された出来合いの IT システムが普及し、中小企業においても IT システムの導入が容易になってきている。

しかしながら、人材等の経営資源が限られている中小企業では、情報技術に精通している従業員が不足している場合が多く、IT システムの企画導入検討の際、IT システム提供企業のエンジニア等が用いる商品知識や専門用語などをきちんと理解しないまま IT システムを導入し、結果として要望するシステムの機能（能力）を十分に発揮させられていないケースが見られる。

業界のトレンドやテクノロジーが日々変化する情報技術の分野においては、IT システム提供企業とユーザ企業の間には、情報の非対称性（知識格差）が存在する。IT システム提供企業は、より多くの専門的な情報を保持しており、ユーザ企業側は、それらの情報を適切に解釈するための能力や手法を習得する必要がある。

本論文では、上記を含む IT システム業界が抱える構造的課題に着目し、中長期的に満足度が高く、ユーザ企業にとって投資効果の高い IT システムを導入するための手法と事例を紹介する。

発表者の紹介

氏名	青山 誠
	中産連 主任コンサルタント
専門分野	IT 戦略立案 各種 IT・IoT システムの要件定義・導入・運用 情報セキュリティマネジメントシステムの構築・運用
コンサルティング歴	IT システム化計画作成支援 IT システム導入計画における RFP (提案依頼書) 作成、導入評価支援 IT システム導入後運用支援 情報セキュリティマネジメントシステム (ISO27001) 認証取得支援